

モザイク通信

No.121 2021 July

発行/モザイク会議 議長 森敏美

モザイク会議事務局：〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-12-4 司アートシティ 104

モザイク会議ホームページ：http://www.maa-jp.com/ Email:maaj@maa-jp.com

編集/作成：モザイク会議運営委員会

モザイク展 2021

会員の出品登録期限は 8 月 15 日です。

「シカゴモザイクスクール展」展示コーナー設置！！

モザイク展 2021 には、通常の展示のほか、「いろいろ使ってみました」を同時展示することをお伝えしました。それに加えてシカゴからの作品も展示することになりました。

シカゴモザイクスクールの教師とベテラン生徒を交えた 10 点の作品が並びます。

5 月 23 日（日）10 時～（40 分間）モザイク通信で告知しました zoom によるリモートミーティングを開催しました。

出席者は 8 名でした。参加者が思いの外少なかったのが残念です。前号のモザイク通信のみの告知だったのが原因かと思います。今後は 2～3 日前にメール等で改めてお知らせする事にします。

40 分の少人数のリモートミーティングでしたが、実際に画面通しての意見交換は、とても充実して具体的な話も出来ました。今後もミーティングを開催する予定ですので、機会を見つけて参加してみてください。zoom のアプリを使って行うので、慣れてない人もいるでしょうが、なんとか使ってみてください。遠方に住む人も、また感染で集会を開きにくいときにも意見交換ができる有効な手段だと思います。

リモートミーティングで話し合ったこと

- ①フィラデルフィアモザイク協会との作品交流プロジェクトについての具体案。
 - ②シカゴモザイク学校の先生の作品をあざみ野に招待展示したらどうか。
- 1、2 の話題はそれぞれ具体的に実施することになりました。

モザイク通信今号 (No121) を最後に次号の No122 からはメール添付でモザイク通信を配布致します。

それに伴いモザイク通信をプリントで郵送して欲しい方は葉書で担当の松本治子までご連絡下さい。

松本治子住所：236-0022 神奈川県横浜市金沢区町屋町 2-26

4 月号では今号からメールで配布とお知らせしましたが、次号からにします。

モザイク会議の HP でも 2014 年 9 2 号からモザイク通信を公開しています。

重要

ミニモザイク交換会

参加者募集！！

フィラデルフィア・モザイク協会（以下 MSoP・略称エムソップ）との交流イベントです。前号で紹介した MSoP のミニモザイク交換会で、モザイクの小品（だいたい 10 - 15 cm 角ぐらい）を交換して遊びませんか？ MSoP ホームページのミニモザイク：<http://www.mosaicsocietyofphiladelphia.org/artist-trading-cards> 審査などではなく希望者全員参加です。それぞれの冬をテーマに、クリスマスや新年のホリデーシーズンに向けて楽しいプレゼント交換にもなります！

○申し込み期限：9月12日（日）

○申し込み方法：件名「交換会参加」で、以下3点（交換相手に伝える情報）を

木下綾（ayakichi0331@gmail.com）にメールする。

1. 氏名（日本語&英語表記）
2. 住所（英語表記できる方はそうしてください）
3. メールアドレス

○作品テーマ：「日本の冬」（MSoP の参加者は「アメリカの冬」）

○作品コメント：短い自作の紹介コメントをつける。英文 2-3 センテンス程度。

（翻訳ヘルプが必要な場合は気軽に木下までご連絡ください。）

○作品送付期限：12月1日（水）までに発送を済ませる。同時に MSoP の参加者も日本へ発送します。アメリカへの郵送料は重さにもよりますが、2000円ぐらいです。

モザイク会議の参加者数に MSoP の参加者数を合わせます。ランダムな抽選でそれぞれの交換相手を決めて、各自に連絡します。送付にあたっての注意事項も追って参加者に直接伝えます。

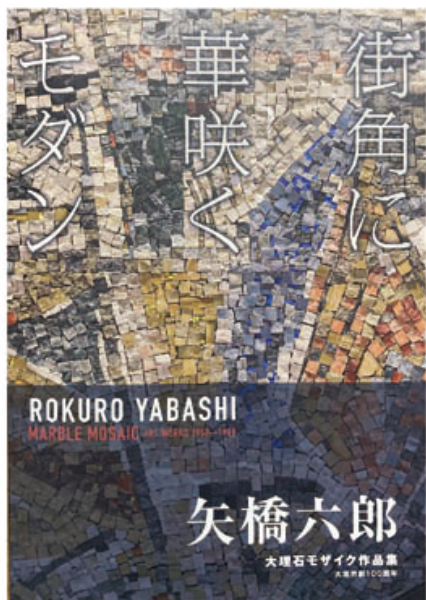
交換後には、届いた作品画像とその感想を来年のモザイク通信に掲載予定です。また、交流イベントの記録や共有の機会として、小冊子（シンプルな PDF 版）や展示（届いた作品画像とそのコメントを来年のオリエ展の際、テーマ展とはべつに展示）も検討予定です。



MSoP メンバーによるミニモザイクの作例

『矢橋六郎大理石モザイク作品集』の制作に参加して

森上千穂



愛知県庁西庁舎

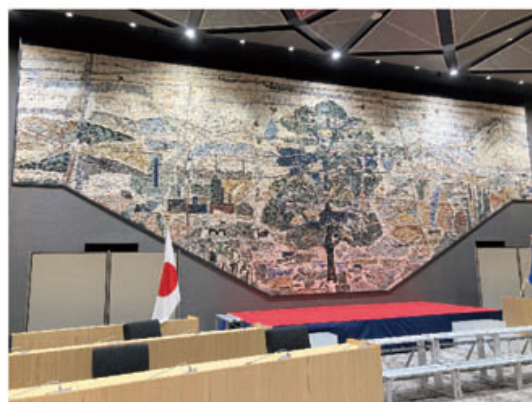
2018年頃からお手伝いをしていた『矢橋六郎大理石モザイク作品集』が、今年3月に完成しました。モザイク通信の紙面をお借りして、この本について書く機会をいただきありがとうございます。初めに少し自己紹介もさせていただきます。私は8年ほど前からモザイクを好きになり、教室で習ったりモザイク展を見に行ったりしていました。好きが高じて、出身地の名古屋市周辺のモザイク壁画をめぐるまち歩きを「壁画ツアー」と名付けて、ガイドのようなことも時々しています。モザイク会議には、モザイクのことをもっと色々知りたくて入りました。そんな私が本の制作に関わるようになったのは、以前から壁画ツアーの準備の中でお世話になっていた方の紹介があったからです。

この作品集は岐阜県大垣市が制作しました。日本の大理石モザイク制作の先駆者で、家業の大理石業の要職を務めながら画家でもあり、その両方を活かしたモザイク壁画を各地に制作した矢橋六郎氏のことは、皆さんもご存じだと思います。矢橋氏の出身地でもある大垣市が、市政100周年を迎えるにあたり新庁舎を建設し、旧庁舎1階ロビーにある矢橋氏のモザイク壁画「西濃の四季」を、新庁舎の議場に移設することになりました。当初壁画は縮小して移設する予定でしたが、市議会などから壁画全体の保存を望む声も多くあがり、最終的に全てを移設すると決定したのが2018年でした。また、市政100周年と矢橋氏の没後30年を記念し、この壁画移設の経緯と、各地に現存する矢橋氏のモザイク作品を調査して記録した作品集を制作することになり、壁画移設と作品集制作の費用が、矢橋大理石株式会社から寄付されました。

実際の本の制作は2019年から始まりました。私が作品集の検討専門部会の委員としてお手伝いしたのは、作品情報の収集や撮影時の立ち合いなどです。以前からモザイク壁画を見たり調べたりするのが好きで、矢橋氏の作品の資料も集めていました。そこを見込まれて私に声がかかったのだと思いますが、モザイク壁画の記録は個別にはあっても、公には少ないのが実状です。矢橋大理石でも、矢橋氏が仲間たちと工房で制作していた内容については、当時勤めていた社内の人でも良く知らないということで、制作の記録もほとんど残っていませんでした。そこで、まずはかつて出版された矢橋氏の2冊の作品集と、2005年に大垣市で開催された



大垣市役所以前の様子



大垣市役所建て直し後の様子

矢橋氏の回顧展の図録に掲載された壁画のリストをもとに、私の持っていた資料はもちろん、市役所でもHPで情報を募ったり、知っていそうな方に直接尋ねたりして情報を集めました。中には建物の名称が竣工時と現在で違う場合や、古い資料には誤植も結構あって、確認が必要な情報もありました。制作期間にも限りがあるため、撮影と情報収集を同時進行でというような慌ただしい時期もあって大変でしたが、一番楽しみにしていた撮影の立ち合いでは多くの作品を間近で見ることができ、充実した日々でもありました。

肝心な作品集の中身についてですが、何と言っても大きく取り上げたのは、大垣市役所の壁画「西濃の四季」です。移設前の写真、移設の様子、移設後の写真は表紙にも折り込み見開きの特大ページにもと、しっかり掲載されています。

それ以外の作品は、現存するものは新たに撮影して制作年順に、1作品につき見開き2～4ページで紹介し、現存しない作品の写真は過去の作品集などから後半にまとめて載せることで、計79作品を紹介しています。巻頭の大垣市長による挨拶文や矢橋氏の略歴のほか、寄稿者2名による寄稿文のほか、作品設置マップ、座談会、年譜、写真を掲載できなかった作品も含めた計94作品の作品リストと、盛りだくさんの内容になりました。また、今回は矢橋氏の原画による作品を優先して掲載したため、残念ながら、矢橋氏以外の原画による壁画作品は一部のみの掲載となりました。建物の完成が延期になって撮影に間に合わなかった村井正誠氏の作品や、編集作業中に見つかった岡鹿之助氏の作品、個人邸のリビングにあった作品など、載れられなかったけれどもうしても！という思いが、座談会ページの小さなカット写真から伝わるとよいのですが…。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の流行という予想外の事態に、会合の予定が延期や中止になって心配もしましたが、無事に本が完成してホッとしています。壁画のある建物が少しずつ減っていく今、こうして記録を残すお手伝いが出来て本当に良かったです。私自身は、まだ眠っている矢橋作品が今後も見つかるのではないかとひそかに期待もしています。調べが足りないところにはぜひご指摘もいただきたいので、機会がありましたら手に取っていただけると嬉しいです。

作品集は、関係機関や全国の図書館や美術館に寄贈されたほか、大垣市役所6階の大垣市教育委員会文化振興課でも2000円で販売中です。郵送も可。まずは電話で文化振興課（0584-47-8067）にお尋ねくださいとのことです。